

## 第 1-20 表 時間当たり労働生産性上昇率

Table 1-20: Labour productivity (GDP per hour worked), annual growth rates

	2005年	2010	2015	2018	2019	2020	2021	2022	
									%
日本	1.4	3.1	2.0	0.6	0.9	-1.0	e 1.6	0.9	JPN
アメリカ	2.1	2.6	0.6	1.1	1.2	3.4	1.2	-3.7	USA
カナダ	2.2	1.1	-0.2	0.1	0.4	7.9	-5.2	-1.1	CAN
イギリス	0.9	2.8	1.8	0.5	0.5	1.1	-1.7	0.8	UK
ドイツ	1.6	2.3	0.5	0.2	0.8	1.0	0.9	0.5	DEU
フランス	0.9	1.3	0.8	0.4	0.4	0.5	-1.5	-1.6	FRA
イタリア	0.4	2.3	0.1	-0.0	0.5	3.1	-1.0	-0.3	ITA
オランダ	2.4	2.1	1.0	-0.3	-0.7	-1.1	1.5	0.4	NLD
ベルギー	1.5	1.5	1.5	0.2	0.8	3.2	-1.1	1.2	BEL
デンマーク	1.4	3.9	1.4	2.2	0.7	1.0	1.0	-0.7	DNK
スウェーデン	2.8	3.5	2.9	0.4	2.3	1.1	2.7	0.3	SWE
フィンランド	1.9	3.5	0.8	-1.2	-0.1	0.1	0.6	1.4	FIN
ノルウェー	1.1	0.5	1.3	-0.8	-0.4	0.9	1.5	-0.5	NOR
ロシア	5.2	3.5	-2.7	3.0	3.1	3.7	—	—	RUS
スペイン	0.4	2.5	0.8	-0.2	0.6	0.0	-1.6	1.3	ESP
韓国	4.7	6.0	1.4	3.8	2.4	3.2	2.6	-0.2	KOR
オーストラリア	0.4	1.6	2.5	e 0.0	e 1.2	e 1.9	e 1.0	-1.2	AUS
ニュージーランド	-0.2	-0.8	2.3	2.0	-0.6	1.8	e 2.5	-0.5	NZL

e) 推計値。

e) Estimated.

出典： OECD (<https://stats.oecd.org/>) 2023年8月現在

注： OECD Databaseでは、労働生産性を就業1時間当たりの国内総生産(GDP)と定義している。就業1時間当たりGDPは、GDP総額を就業者の年間総労働時間で除した数値である。本表は、就業1時間当たりGDPの対前年上昇率を表している。